

成長期待企業 の イチオシ!

中小企業支援ネットひょうごは成長性を見込んだ企業を「成長期待企業」として選定し、複合的な支援を実施。頑張る企業が誇る製品を紹介します。

医療用ファントム

株式会社系井樹脂製作所

医療分野の製品を手掛け信頼度向上 難度が高い素材に挑戦し 切削加工の技術力にさらに磨きを

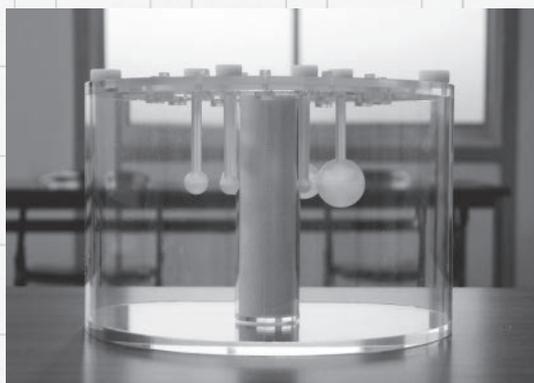
国内で医療用ファントムの製造を手掛ける数少ないメーカーの一つです。医療用ファントムは人体の臓器を簡易的に模した樹脂成形物で、CTやMRI、PETといった放射線画像装置の撮影性能をチェックする目的で使われます。開発に着手したのは2002年のこと。放射性物質を含んだ液体を内部に満たすため漏水は絶対に許されず、わずかな形状の違いや精度の狂いが正確な撮影に影響を及ぼすため「完成品といえるまでには10年ほど要したと聞いています」と専務の系井将之さんはいいます。

製造依頼主が放射線医学会の第一人者であるため、そのネットワークで受注が増えており、乳がん検査、脳ドック向けとラインアップも増えつつあります。「医療分野向け製品を手掛けていることで当社の製品全体に対する信頼も厚くなったと思います」

1950年の創業で、当初はベークライトを使った樹脂切削加工品を主に製造していました。現在では自動車、鉄道車両、

水処理装置向けなど取引先が広がっており、量産前の試作品や研究設備向けの少量品を中心に製造しています。中でも得意としているのは20ミクロンの寸法精度が要求される3次元精密切削加工。近年は、電気自動車に使われるガラス繊維を混ぜ込んだ耐熱性の高いプラスチックをはじめ、加工難易度の高い素材にも挑んでいます。

系井専務は、海外展開に積極的な樹脂成形メーカーで1年半勤務した後、7年前に3代目代表を継承すべく系井樹脂製作所に入社しました。「前職では品質向上に向け絶え間ない努力を続けている姿勢を学びました。こうした風土をいかに社内に根付かせるかを考えています」。技能伝承を大切にしながら、新しい製法、加工法のアイデアが採り入れられるよう若手の技術者を展示会に連れ出すなどしており、成長を実感しているそうです。「精密樹脂加工のことなら系井へ、と名前が挙がるように」と、切削加工技術にさらに磨きを掛けていこうとしています。



医療用ファントム



各種精密樹脂加工品

◎株式会社系井樹脂製作所の
医療用ファントム

株式会社系井樹脂製作所 / 所在地: 神戸市兵庫区高松町2-3 / 代表取締役: 系井英夫
事業内容: 各種樹脂精密加工、各種金属精密加工、医療用ファントム製造
TEL 078-681-7121 / URL <http://www.itoijusi.com/>

編集後記

「元気企業訪問」に登場する宮田木工所の工場には学校で使われる木製椅子が出荷を待っていました。スチール製が主流になりつつある中、今なお木のぬくもりを大切に、木製を使い続けている学校もあると聞いて温かい気持ちになりました。

JUMP

2017年8月号 平成29年7月30日発行
発行人: 赤木正明 編集人: 角 正憲

明日へ飛躍する企業をサポート

ひょうご産業活性化センター通信

発行所 公益財団法人ひょうご産業活性化センター
神戸市中央区東川崎町1-8-4

神戸市産業振興センター1階・2階・3階

TEL 078-977-9070(代) URL <http://web.hyogo-iic.ne.jp/>